



令和5年度 第19回
全国環境連全国大会
 「創造的復興～水の新時代～」

- 大会会場案内図 -



熊本県 PR キャラクターくまモン
 © 2010 熊本県くまモン #K35457

- 交通機関 -



2023
10/13
 FRI



熊本城 (熊本市)

「創造的復興
 ～水の新時代～」



球磨川源流(人吉市)

大会参加のお申し込み・お問い合わせ

熊本県環境整備事業協同組合
 〒862-0950 熊本市中央区水前寺6丁目30番20号
 クマカンビル2階

TEL 096-385-3775
 FAX 096-385-0350



令和5年度 第19回
**全国環境連
 全国大会**

主催 全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会
 担当 全国環境連九州地区協議会
 (熊本県環境整備事業協同組合)

ホテル日航熊本
 熊本市中央区上通町 2-1 TEL096-211-1111

大観峰から望む阿蘇五岳 (阿蘇市)

令和5年度 第19回

全国環境連 全国大会

2023
10/13
FRI

ホテル日航熊本
熊本県熊本市中央区上通町2-1 TEL 096-211-1111

受付 / 12時30分～

1 講演

会場 5F「天草」
I 13時30分～14時30分
II 14時40分～15時40分

-講演 I-

演題「廃棄物・リサイクル行政の最近の動向について」

講師 環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課

課長 **筒井 誠二氏**

-講演 II-

演題「夢をかなえる気持ちの作り方」

講師 女子プロゴルファー

古閑 美保氏



2 大会式典

会場 5F「天草」
16時00分～17時15分

- 1 物故者に対する黙祷
- 2 開会の辞
- 3 大会式辞
- 4 優良役員・従業員表彰
- 5 受賞者代表謝辞
- 6 政府に対する要望決議発表

- 7 大会スローガン発表
- 8 大会宣言発表
- 9 来賓祝辞
- 10 祝電披露
- 11 閉会の辞

3 懇親会

会場 5F「阿蘇」
17時30分～19時30分

- 1 開会の辞
- 2 主催者挨拶
- 3 来賓祝辞
- 4 来賓紹介

- 5 乾杯
- 6 次回開催担当県挨拶
- 7 閉会の辞

主催 全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会(略称 全国環境連)
 後援 環境省/熊本県/熊本市/熊本県市長会/熊本県町村会
 協賛 公益財団法人 日本環境整備教育センター /
 一般社団法人 全国浄化槽団体連合会 / 全国浄化槽推進市町村協議会
 公益社団法人 熊本県浄化槽協会 / 熊本県浄化槽普及促進協議会

参加予定者 約500名

「創造的復興～水の新時代～」

我々、一般廃棄物処理業者は、市町村の自治事務の代行者として、廃棄物処理事業が開始されたときから今日まで、適正な廃棄物処理を通じて、わが国の良質な水環境の確保及び公衆衛生の向上に寄与してきたところである。しかし、その傍ら下水道の整備が進む中、業界を取り巻く厳しい経営環境は、年々その度合いを強めている。そのため「合特法」の趣旨を踏まえた業務の転換・補償の獲得が、今や緊急の課題となっていることはいうまでもない。

この難局を乗り切るために、積極的に英知を結集し自らの力で業界の経営基盤の安定を図っていくことが必要である。そして、今後とも絶え間ない技術革新で、業界の未来は開かれていくという信念のもとに、創造性を備えた先進的なリサイクル等の技術開発に努めていくことが強く求められている。その上で、企業の社会的責任(CSR)の視点から業界全体で思い切った意識改革に取り組み、新たな価値観の追及に取り組まなければならない。

現在、人口減少・高齢化社会を迎えた社会において、新型コロナウイルスによる世界的な感染症の流行、異常気象による豪雨、巨大台風や地震などの自然災害が国内を問わず世界各地で発生し、さらに激変した世界情勢は、経済や財政に大きな打撃を与えている。自然災害は、環境問題と密接に関係しており、水環境への負荷をいかに低減又は防止し、人類の共有財産である水を守るかが問われている。

私達は、水処理専門業者として求められているSDGsの目標と、2050年のカーボンニュートラルの実現を目指し、公衆衛生の向上に寄与していくとともに、集合処理地域の人口減少対策として災害に強い浄化槽を推進し、災害支援の更なる強化と、財産として未来に残せる水環境の構築を目指して一丸となって取り組んでいかなければならない。

本大会は、し尿ならびに浄化槽など、業界の礎を築いた創業者たちの功績を忘れることなく更に前進する為、「創造的復興～水の新時代～」をテーマに、全国の一般廃棄物処理業者が一堂に会し、地方創生が叫ばれる今日、国・地方及び関係団体、関係業界が協働して、浄化槽の更なる普及により、豊かな水環境を守るといふ、我々の強い決意をここに表明するものである。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs目標6 安全な水とトイレを世界中に

2030年までに、汚染の減少、有害な化学物質や物質の投棄削減と最小限の排出、未処理の下水の割合半減、及びリサイクルと安全な再利用を世界全体で大幅に増加させることにより、水質を改善する。(関連する目標のうち、一部を抜粋)



熊本県 PR キャラクターくまモン
© 2010 熊本県くまモン #K35457

